

令和 7 年度上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会議	部会名	第 2 回 精神障がい者等地域生活部会	日 時	令和 7 年 10 月 21 日(火) 13:30 ~ 15:15
	会場	伊那市まちづくりセンター	参加者数	38 人
主 テ ー マ	「精神障がい者の理解について」 ～自分事として考える。当事者の生活をきいてみよう～			
	○当事者4名を講師に介護、行政、企業、教育、福祉の関係者が参加。(人数限定で行う) 目的:精神障がいについて知ってもらう。顔の見える関係作り。 ・信頼関係構築ワークを行ったあと、4 グループに分かれて、当事者に「いつ病気になったのか、その時はどんな状況だったのか、生活の中一番大変なことは？」等話をもらい、質問形式で進める。 (感想) ・コミュニケーションの大切さ、どのように信頼関係を構築していくのか、学ぶ機会になった。 ・支援者は「してあげる」ではなく、できることには手伝わず出来ない部分を手伝う。これが大事だと気付いた。 今までの考え方を再度、見直す良いきっかけだった。 ・色々な職種の方、当事者の方とのつながりができてとても参考になった。 ・当事者の方のお話はリアルに届き、お話が楽しかった。相手を理解することが大切だと改めて心に刻んだ。 ・障がいと介護は近いようであまり関わらないところであったが、当事者の方の話を聞き、視野が広がった。 ・ご家族などハンデを抱えた方も増えているため一方的な支援にならないよう、寄り添った支援ができるようにしたい。 ・当事者の方と話す機会を作ってほしい。色々な関係者の方が参加しており、理解が広がればよいと感じた。 ○今回の学びの一つとして、対人関係で一番大事なことは信頼である。信頼がなければ、質問、傾聴、承認、提案はできないことを共有する。			
ま と め	多職種の人が参加し、顔の見える関係が築けた。一人一人が自分らしく生きられるように、業種関係なく共に地域生活のサポートが出来るのではないかと感じられる温かい場となった。			
次 回	第 3 回精神障がい者等地域生活部会	2 月 5 日(木) 13時30分～	場所未定	